

令和7年度 学校経営計画書

石川県立金沢北陵高等学校

校長 浅尾 幸代

1. 教育目標

- ① 生徒一人ひとりの個性を尊重し、生涯にわたって継続的に学習しようとする意欲や態度を育成する。
- ② 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心を持つ心豊かな人間を育成する。
- ③ 社会の変化に主体的に対応できる資質や能力を身につけた創造性豊かな人間を育成する。

2. 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① キャリア教育の拠点校として、生徒一人ひとりがキャリア発達を実感できる学校をめざし、その基盤となる基礎学力の定着、基本的な生活習慣の確立、規範意識の育成に一層努めていく必要がある。
- ② 活気と感動に満ちた学校生活を送れるよう、授業の充実はもとより、学校行事、生徒会活動、部活動の活性化に一層取り組む必要がある。
- ③ 自然災害時等に対する危機管理体制及び緊急事態に備えた防災教育の推進による安心・安全に配慮した学校づくりが求められている。
- ④ 中学校関係者及び中学生に本校の特色を理解し、興味関心を持ってもらえるよう広報活動に力を入れていく必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基礎学力の定着、基本的な生活習慣の確立、規範意識の醸成、社会的・職業的自立に向け基盤となる資質と能力を育成する。
- ② 主体的に学習に取り組む態度を養い、自らの能力・適性を見出し、進路実現の意欲と望ましい職業観を形成させる。
- ③ 活気と感動に満ちた学校生活を通じ、心豊かな人間を育成する。
- ④ 自然災害や緊急事態に備えた防災教育活動を通じ、「自分の命を守る」行動ができる判断力と実践力を育成する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方に関する中・長期的目標

- ① 総合学科の教育理念に基づき、生徒の多様な興味・関心に応え、幅広い進路選択が可能となるよう全教職員の意識改革を進め、一致協力した組織的・機動的な学校運営を行う。
- ② 教科における専門性を高めるために自己研鑽を積むとともに、絶えず授業の工夫・改善を図り、生徒の学習意欲を向上させる。
- ③ 地域社会とのつながりを深め、保護者・地域住民から信頼され、期待される学校づくりを行う。
- ④ 日頃から危機管理意識を高め、緊急事態にも適切に判断し対応できる実践力のある組織とする。
- ⑤ 常に業務の改善を進め効率化を図るとともに、教育の質の向上をめざす活き活きとした教職員集団となる。

3. 今年度の重点目標

- ① 本校のスローガンである「時を守り、場を清め、礼を正す」を全生徒が意識し、自ら実践できるようにねばり強く働きかける。
- ② 研修等を積極的に受講し、教員としての資質向上を図ることにより、ICTを活用した授業改善、授業評価を進めるとともに、生徒の学習意欲の向上を目指した取組を充実させる。
- ③ 「自分を知り、社会を知り、将来の自分を考えること」のできる生徒の育成に向け、キャリア教育の一層の推進を図る。
- ④ 学校の活性化のため、部活動や地域ボランティアの活性化を図るとともに、学校の魅力を発信する取組を充実させる。
- ⑤ 教員・生徒がそれぞれ危機管理の意識を高め、緊急事態に適切な行動がとれるよう、防災教育の推進を図る。
- ⑥ 働き方改革における教員の意識と行動の改革を進め、より効率的、効果的に業務が遂行できる組織的な改善策を見いだせるよう努める。